

2.6.9

オペレーティング システム互換性

 macOS 15 (Sequoia)、macOS 26 (Tahoe)

 Windows 11 Professional 64-bit

 ファームウェア互換性

以前のNebraバージョンは、対応するGEN-1ファームウェアのバージョンを1つしかサポートしていませんでした。機能の追加や安定性の向上のため、常に最新のNebraバージョンおよびGEN-1ファームウェアバージョンに更新してください。

Nebra バージョン	GEN-1 ファームウェア バージョン
2.6.9	2.1.1
2.4.10	2.0.1
	2.0.0
2.2.9	1.2.1
2.0.21	1.2.0
	1.1.1
	1.1.0

新機能

- 入力タイプとしてAES67が選択されている場合、GEN-1搭載スピーカーのサイドバーのプロパティからAES67の統計情報にアクセスできるようになりました
- GEN-1搭載スピーカーの「アナログへのフェイルオーバー」機能は、コンテキストメニューまたはサイドバープロパティから有効化できるようになりました。**Display Settings** で **Show Failover Control** を有効にすると、**Connections Graph** または **Meters** のいずれから**Auto Input Failover** を待機状態（アーム）にできます。デバイスで **Auto Input Failover** が有効かつ待機状態にある場合、デジタル信号が途絶えてから2秒後に、スピーカーは自動的にアナログ入力へ切り替わります。デジタル入力に戻すには、希望する入力タイプを手動で再度選択してください。
- Media Clock 接続が **Connections Graph** 上で表示可能になりました。左上の選択ボタンにより、**Audio Stream** と **Media Clock 接続 (CRF + AAF)** の表示を切り替えることができます。
- **Processing** 画面において、**SEL**および**ISO**列のヘッダーをクリックすると、その列全体が選択されるようになりました。
- 検索機能でクォーテーションマークを使用し、検索範囲を絞り込めるようになりました。
- TAG にSOLO機能を追加しました。

バグ修正

- タグの順序と色がスナップショットに保存されるようになりました。
- MPS488XおよびMPS488HPにおけるミュートおよびネットワークタブ関連の問題が修正されました。
- MCページでのデバイスの表示順序がカテゴリー別に整理され、プロセッサが先頭に表示されるようになりました。
- サイドバープロパティおよびテレメトリメーターのラベルが **Amplifier Input** に変更され、メータリング ポイントを明確になりました。
- ディレイやゲインの値を入力する際、シングルクリックでカーソルを数値の間に配置し、ダブルクリックで数値を全選択できるようになりました。
- 1100-LFC（リアポジション）のディレイ設定の基準点が4.7 msに更新されました。



Meyer Sound
Laboratories, Inc.
2832 San Pablo Avenue
Berkeley, CA 94702

+1 510 486.1166
meyersound.com/contact
meyersound.com

株式会社アートウィズ
〒134-0003 東京都江戸川区春江町 5-11-2
Tel : 03-5667-9682
<https://artwiz.jp>

リリースノート — Nebra
© 2026著作権所有
無断転載・複製を禁じます